

イミフィンジメンテナンス療法

診断名:胆道癌

○投与スケジュール(1 コース 28 日間)

Day1 (点滴):イミフィンジ div 1500mg/body

○注意事項

1. 間質性肺疾患（放射線肺臓炎を含む）（4.9%
2. 大腸炎（1.3%）、重度の下痢（1.1%） 持続する下痢、腹痛、血便等の症状が認められた場合には、本剤の 投与を中止する等の適切な処置を行うこと。
3. 甲状腺機能障害 甲状腺機能低下症（8.6%）、甲状腺機能亢進症（6.3%）等の甲状腺機能障害があらわれることがある。
4. 副腎機能障害 副腎機能不全（1.1%）等の副腎機能障害があらわれることがある。
5. 下垂体機能障害 下垂体機能低下症（0.3%）等の下垂体機能障害があらわれることがある。
6. 1型糖尿病 1型糖尿病（0.3%）があらわれ、糖尿病性ケトアシドーシスに至る おそれがある。1型糖尿病が疑われた場合には、インスリン製剤を 投与する等の適切な処置を行うこと。
7. 肝機能障害、肝炎、硬化性胆管炎 AST、ALT、 γ -GTP、Al-P、ビリルビン等の上昇を伴う肝機能障害（7.8%）、肝炎（2.6%）、硬化性胆管炎（頻度不明）があらわれることがある。
8. 腎障害 尿細管間質性腎炎（頻度不明）、糸球体腎炎（0.1%未満）、腎炎（0.2%）等の腎障害があらわれることがある。
9. 筋炎（0.3%）、横紋筋融解症（頻度不明）
10. 心筋炎（0.2%）
11. 重症筋無力症（0.1%） 重症筋無力症によるクレーゼのため急速に呼吸不全が進行することがあるので、呼吸状態の悪化に十分注意すること。
12. 免疫性血小板減少性紫斑病（0.1%未満）
13. 脳炎（0.1%未満）
14. Infusion reaction（1.7%） Infusion reaction が認められた場合には、本剤の投与を中止する 等の適切な処置を行うとともに、症状が回復するまで患者の状態 を十分に確認すること。
15. 重度の皮膚障害 皮膚粘膜眼症候群（Stevens-Johnson 症候群）（0.1%未満）等があらわれることがある。また、類天疱瘡（0.1%）があらわれることがあるので、水疱、びらん等が認められた場合には皮膚科医と相談すること。
16. 神経障害 末梢性ニューロパチー（1.0%）、多発ニューロパチー（0.1%）、ギラン・バレー症候群（頻度不明）等の神経障害があらわれることがある。

2023 年作成